

市民農業講座『さっぽろ農学校』（専修コース） 令和2年度受講生を募集します！

農業に関する知識や栽培技術の習得を目指す受講生を募集します。

専修コースは、新規就農を目指す方のほか農業後継者や農地を相続した方なども受講しています。

専修コース

【開催期間等】 **令和2年4月4日（土）～11月14日（土）** 主に土曜日（時間は開催日によって異なる）
実習47回、講義20回、管理11回 計78回（予定）

【コース定員】 24人程度（「受講申込書」による書類選考で受講生を決定 選考結果は3月中旬に通知）

【対象】 農業に強い関心や興味を持つ15歳以上の方で、全日程を出席できる方

【受講料】 48,000円

【応募方法】 札幌市農業支援センター、札幌市役所7階農政部農政課、各区役所などで**2月3日（月）**から配布する「専修コース受講生募集案内」に付属する受講申込書に必要事項を記入のうえ、札幌市農業支援センターへ送付

【申込期限】 **令和2年3月4日（水）必着**

【会場・申込先】 札幌市農業支援センター（〒007-0880 札幌市東区丘珠町569番地10）TEL011-787-2220

【HP】 <http://www.city.sapporo.jp/keizai/nogyo/center/nougaku/index.html>



アライグマの捕獲について

アライグマは、冬期間は半冬眠状態であり、ほとんどエサを取ることなく冬を越すとされています。また1月から3月の間に交尾を行い、4月から6月の間に出産していると考えられています。3月の雪解けの時期は、気温の上昇につれて、活動が活発になっていきますが、まだエサが少ないことから、比較的わなにかかりやすいとされています。**3月に入り、春の陽気が感じられるようになったら、すぐにわなを設置しましょう。**

《箱わな設置における留意点》

- ・アライグマは手の感覚が優れていることから、わなの周辺にドッグフードなど硬いエサをまき、わなの内部にはコーン菓子や、揚げパンなど魅力的に感じるエサを入れると効果が高いそうです。
- ・例えば、スイートコーンが突っまっているほ場で、わなの中にスイートコーンを入れても、あえてわなの中のスイートコーンを食べる可能性は低いそうです。
- ・わなの上にブルーシートなどをかけて、暗くすることも効果があるそうです。



※「地域からアライグマを排除するための手引き（環境省北海道地方環境事務所）」を加工して作成しております。

問い合わせ先

札幌市農政部農業支援センター農産係 Tel.011-787-2220